

## 図1 A農家の概要

平成27年7月 キョウチクトウ中毒を疑う死亡事例発生当時

- 経営形態: 黒毛和種繁殖経営
- 飼養頭数: 母牛: 5頭  
子牛: 3頭  
(平成24年より牛の導入を開始)
- 牛舎数: 2棟
- 労働力: 2名 (本人、妻)
- 他の経営: 建築業
- 給与飼料:
  - 濃厚飼料 (市販)
  - 粗飼料 イタリアン等
  - 野草



### 表1 発生状況

	生年月日	妊否	分娩 予定日	野草の 給与	臨床所見(H27.7.31)	治療期間	転帰	備考	
母牛1	H24.2.23	+	H27.12.26	H27.7.27~30	* T38.0~38.5、 活力/食欲低下、 水様性下痢  母牛1~3: 粘液便	H27.7.31 ~8.2	H27.8.2 斃死	母牛1の子	
母牛2	H25.2.14	+	H27.12.4			H27.7.31 ~8.2	回復		H27.8.2 流産確認
母牛3	H25.7.9	-				H27.7.31 ~8.1	H27.8.1 斃死		
母牛4	H25.12.26	-				H27.7.31 ~8.4	回復		
母牛5	H24.1.18	+	H27.8.9	H27.7.27				一頭飼い	
子牛A	H26.12.29			H27.7.27~30	*	H27.7.31 ~8.1	回復	母牛1の子	
子牛B	H26.12.4			H27.7.27				母牛4の子	
子牛C	H27.6.2							母牛3の子	

表2 血液検査成績

	血液検査成績												転帰
	白血球数	赤血球数	Hgb	Ht値	Glu	T-Cho	BUN	T-Bil	GOT	GPT	GGT	Mg	
	× 10 <sup>3</sup> /μl	× 10 <sup>6</sup> /μl	g/dl	%	mg/dl	mg/dl	mg/dl	mg/dl	IU/L	IU/L	IU/L	mg/dl	
母牛1	14.7	7.04	14.8	40.9	48	82	52	0.5	104	14	59	2.6	H27.8.2 斃死
母牛2	8.5	5.26	11.2	30.4	52	60	21	0.2	34	16	29	3.3	回復
母牛3	24.3	7.33	14.1	42.2	92	143	39	0.3	101	35	51	4.3	H27.8.1 斃死
母牛4	6.2	7.04	12.3	39.8	53	57	29	0.2	49	25	34	3.2	回復

図2 野草の刈り取りを実施した場所



図3 キョウチクトウ



図4 落下したキョウチクトウの葉





### 表3 各農家における結果

平成27年8月～9月

農家	給与比率		刈り取り場所等の草種		有毒植物が 見つかった場所	有毒植物の 給与
	乾草	野草	有毒植物以外の植物	有毒植物		
A	50	50	ススキ、ノシバ、 カモジグサ、イグサ	茶	刈り取り場所の 横	×
B	50	50	ススキ、ノシバ、マメ科の植物	シキミ	刈り取り場所の 横	×
C	70	30	ノシバ、シダ	ワラビ	刈り取り場所	○
D	20	80	ススキ、 セイタカアワダチソウ、 ヒエ、カモジグサ	ヨウシュヤマゴボウ、 ワラビ、ユズリハ、 オオオナモミ、アセビ	刈り取り場所	○
E	70	30	カモジグサ、イモのつる	なし	/	/
F	70	30	ヒエ、ノシバ、イモのつる	なし		
G	50	50	イヌビエ、カモジグサ	なし		
H	30	70	ススキ、カモジグサ	なし		
I	30	70	ススキ、ノシバ、 セイタカアワダチソウ	なし		
J	30	70	ススキ、ノシバ、 セイタカアワダチソウ	なし		